

教えて！Excel先生

No.95 小計を除外して合計を集計する方法

■ 機能紹介

今回は Excel で小計や合計欄のある表を作成する際に、小計を除外して、合計を集計する方法をご紹介します。

■ 操作方法

	A	B	C	D	E
1	支店名	部署名	1月	2月	3月
2	東京	営業1課	1,928	1,524	1,648
3		営業2課	2,456	2,645	2,719
4		営業3課	3,025	3,625	3,457
5		小計			
6	大阪	営業1課	1,648	1,794	1,247
7		営業2課	2,546	2,754	2,424
8		営業3課	3,648	3,645	3,416
9		小計			
10	合計				

①小計、合計のセルは SUBTOTAL 関数を使用します。

=SUBTOTAL(集計方法,範囲)

(集計方法については③をご覧ください。)

例) =SUBTOTAL(9,E2:E4)

例) =SUBTOTAL(9,E2:E9)

	A	B	C	D	E
1	支店名	部署名	1月	2月	3月
2	東京	営業1課	1,928	1,524	1,648
3		営業2課	2,456	2,645	2,719
4		営業3課	3,025	3,625	3,457
5		小計		7,409	7,794
6	大阪	営業1課	1,648	1,794	1,247
7		営業2課	2,546	2,754	2,424
8		営業3課	3,648	3,645	3,416
9		小計		7,842	8,193
10	合計		15,251	15,987	14,911

②すると、合計欄は小計の値が除外されて集計されます。

②

③集計方法は、下記の一覧を参照してください。合計以外にも、平均やデータの個数を求めることも可能です。

集計方法	内容
1	平均
2	数値の個数
3	データの個数
4	最大値(数値)
5	最小値(数値)
9	合計

SUM 関数の場合は小計のセルのみを範囲選択する必要がありますが、SUBTOTAL 関数を使用すれば、SUBTOTAL 関数が入力されたセルを除外して集計されるので便利です。

更に、SUBTOTAL 関数とフィルターを組み合わせればフィルターによって絞り込み表示された結果のみ合計されます。ぜひご活用ください！